

<ポイント> 反比例 $y=\frac{a}{x}$ のグラフの書き方

$Oy=\frac{a}{x}$ のグラフとは、 $y=\frac{a}{x}$ が成立するような x と y の値を組とした座標の点の集まりのことで、

これらの点を集めるとなめらかな曲線になる。1つの式から2つの曲線を描くことになるが、

これらのことを**双曲線**という。

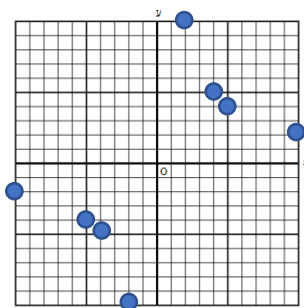
<反比例のグラフの特徴>

- ① $a > 0$ のとき、グラフは座標軸の右上と左下に書く
- ② $a < 0$ のとき、グラフは座標軸の左上と右下に書く

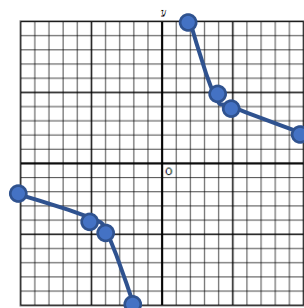
<反比例のグラフの書き方> $y=\frac{20}{x}$ のグラフの書き方

① 整数になる (x, y) をいくつかとる。→ $(2, 10)$ $(-4, -5)$... とする。

② ①の点をむすぶ。



① 座標をいくつかとる。



② とった座標をむすぶ。

【1】以下のグラフを、右の座標軸上に書きなさい。

(1) $y=\frac{10}{x}$ ※青のグラフ $(1, 10)$ $(-2, -5)$ などを通る

(2) $y=-\frac{15}{x}$ ※赤のグラフ $(-3, 5)$ $(5, -3)$ などを通る

